

# 地域防災課

地域防災係

# 地 域 防 災 係

## 1 災 害 対 策

### (1) 訓 練

#### ア 福生市総合防災訓練（夜間）

日 時 平成12年8月26日（土）午後5時～午後9時

目 的 夜間に大規模な地震（直下型地震）が発生したとの想定による、市民の迅速な避難、市災害対策本部の設置・運営、関係機関との連携及び自主防災組織の行動力の向上を目的に実施した。

地震発生後、市民は一時避難場所に避難し、その後指定の避難所（訓練会場）に避難するという訓練を実施した。

場 所 災害対策本部を福生市役所3階会議室に設置（27人）

第1訓練会場 リサイクルセンター （208人）

第2訓練会場 福生第二小学校 （248人）

第3訓練会場 福生第五小学校 （214人）

第4訓練会場 福生第一中学校 （197人）

第5訓練会場 福生野球場 （144人）

第6訓練会場 福生第七小学校 （358人）

第7訓練会場 福生第一小学校 （260人）

第8訓練会場 自由広場 （158人）

第9訓練会場 加美平野球場 （149人）

第10訓練会場 福生第四小学校 （182人）

（ ）内は各訓練会場参加者数

参加機関 福生市、福生消防署、福生警察署、福生市消防団、福生市交通安全推進委員会、福生郵便局、福生アマチュア無線クラブ、自主防災組織、東京電力（株）青梅営業所、NTT福生営業所、武陽ガス（株）、西多摩運送（株）福生営業所

参加者数 2,145人

訓練項目 災害対策本部訓練 ・災害対策本部設置・運営訓練

・情報収集・伝達・通信訓練

・職員参集訓練

災害活動訓練 ・消防団震災活動訓練

・避難誘導訓練

・救助・救出訓練

・緊急物資輸送訓練

・飲料水輸送訓練

・二次災害防止・応急復旧訓練

・交通規制訓練

地域対策訓練 ・家庭における発災対応訓練

- ・避難訓練
- ・自主防災組織防災訓練
- ・軽可搬式消防ポンプ放水訓練
- ・防災資機材取扱い訓練

#### イ 起震車体験訓練

目 的 人工地震の揺れのなかで、出火防止、避難路確保等の実践体験を通じて防災行動力の向上及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、自主防災組織(町会) 学校、事業所等で福生消防署の協力により初期消火訓練、応急救護訓練等を併せて行った。

運用回数	24回	土・日曜日	16回
		平日	8回
運用先	自主防災組織		8回
	学校等		8回
	事業所等		8回
体験者数	5,265人		

#### (2) 災害対策事業

##### ア 防災啓発活動

##### (ア) 防災講演会

開催日	平成12年10月29日(日) 午後1時30分		
場 所	さくら会館3階		
講 師	a	東京都立大教授	山崎晴雄氏
		演題:	活断層と地震防災
	b	(社)東京都地質調査業協会	技術士 高松一郎氏
		演題:	福生市の地形・地質と地盤防災
	c	一級建築士	大友直喜氏
		演題:	我が家の耐震診断

参加者数 67人

##### (イ) 親子防災体験ツアー

開催日	平成12年9月15日(金) 午後1時30分～午後4時30分		
場 所	立川都民防災教育センター 立川防災館		
参加者数	34人(大人16人、子供18人)		

## (ウ) 自主防災組織による災害体験学習

月 日	自主防災組織名	学 習 場 所	参加者数
5.20	熊川・牛浜地区	北区防災センター	40
6.25	本町第七地区	千葉中央防災センター	40
7. 2	武蔵野地区	神奈川県総合防災センター	33
9.17	武蔵野台一丁目地区	浦山ダム(秩父)	35
10. 1	玉川台地区	本所都民防災教育センター	35
10. 7	武蔵野地区(青年部)	横浜市市民防災センター	30
10. 8	福栄地区	立川都民防災教育センター	28
10. 9	南田園二丁目地区	池袋都民防災教育センター	33
10.29	本町第六地区	埼玉西部防災センター	35
11. 3	本町第一地区	神奈川県総合防災センター	22
11.12	永田地区	横浜市市民防災センター	34
11.18	鍋ヶ谷戸第一地区	神奈川県総合防災センター	27
11.19	本町第二地区	横浜市市民防災センター	19
11.23	本町第八第一地区	神奈川県総合防災センター	35
11.26	本町第三地区	本所都民防災教育センター	34
12.10	志茂第二地区	千葉県西部防災センター	39
13. 2. 4	加美地区	千葉県中央防災センター	30
3. 3	長沢地区	埼玉西部防災センター	26
3. 4	福生団地地区	山梨県立防災安全センター	33
3.25	加美平団地地区	山梨県立防災安全センター	35
合 計	20地区		643

(エ) 防災訓練の実施（地域活性化事業の一環）

町 会 名	参 加 者 数
南 町 会	50 人
内 出 町 会	120
福 東 町 会	48
鍋ヶ谷戸第一町会	700
玉川台町会	50
福 栄 町 会	276
福 生 団 地 自 治 会	200
南 田 園 一 丁 目 町 会	
南 田 園 二 丁 目 町 会	
南 田 園 三 丁 目 町 会	40
牛 浜 第 一 町 会	120
牛 浜 第 二 町 会	100
志 茂 第 一 町 会	80
志 茂 第 二 町 会	42
本 町 第 二 町 会	40
本 町 第 七 町 会	40
本 町 第 八 第 一 町 内 会	165
本 町 第 八 第 二 町 内 会	105
加 美 第 一 町 会	500
加 美 第 二 町 会	
合 計（20町会）	2,676

イ 応急対策資器材・物資整備計画

応急食糧として、カンパン等のランニングストックを継続実施した。

避難所の機能強化のため、避難所に指定されている熊川地域体育館に備蓄倉庫を設置した。

また、サバイバルフーズ、アルファ米等の応急食糧について、量の充実を図った。

ウ 初期消火体制強化計画

街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

## 2 消防活動

### (1) 常備消防（福生消防署）

福生、羽村、瑞穂の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員185名の署員と消防ポンプ車5台、予備車2台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車3台、指揮隊車1台、指揮観察車1台、査察広報車3台、人員輸送車1台からなる陣容で予防行政の執行、災害活動等に従事している。

出場状況（管轄区域）

（単位：件）

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計
75	14	1	6,383	293	73	55	6,892

### (2) 非常備消防（福生市消防団）

市内に5個分団、団員186人と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる消防団組織があり、消防活動を実施している。

#### ア 消防団組織

団 長 副団長 (1人) (4人)  本部付団員 (6人)	第一分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
	(1人)	(2人)	(3人)	(9人)	(20人)
	第二分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
	(1人)	(2人)	(3人)	(9人)	(20人)
	第三分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
(1人)	(2人)	(3人)	(9人)	(20人)	
	第四分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
	(1人)	(2人)	(3人)	(9人)	(20人)
	第五分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
	(1人)	(2人)	(3人)	(9人)	(20人)

#### イ 配置車両

分 団 名	車両ナンバー	車 両 の 種 類	車両購入年月
団 本 部	八王子88さ5524	普通自動車「ワゴンタイプ」(トヨタ)	平成7年3月
第一分団	八王子88す・659	普通消防ポンプ自動車 (ヒノ)	平成10年11月
第二分団	八王子88さ8964	” (ヒノ)	平成9年10月
第三分団	八王子830さ2303	” (三菱)	平成11年11月
第四分団	八王子88さ8169	” (ヒノ)	平成9年3月
第五分団	八王子830さ2305	” (三菱)	平成12年12月

ウ 年齢別団員数

(単位：人)

年齢 団員数	18歳 ～20歳	21歳 ～25歳	26歳 ～30歳	31歳 ～35歳	36歳 ～40歳	41歳 ～45歳	46歳 ～50歳	50歳 以上
186	4	37	57	51	34	2	1	0

エ 在職年数別団員数

(単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
186	62	67	33	22	1	1	0

オ 消防団員火災出動状況

火災発生件数	出動回数	延出動団員数	平均出動団員数
36 件	13 回	1,909 人	146.8 人

カ 消防団出動状況（風水害等）

延出動団員数	出動回数
0 人	0 回

キ 消防団警戒等特別出動状況

警 戒 名	延出動団員数	出動回数
祭 礼 警 戒	160 人	2 回
七 夕 警 戒	430	4
歳 末 警 戒	463	3
そ の 他 の 警 戒	134	4
合 計	1,187	13

ク 消防団各種訓練（消防）

訓練名	延出動団員数	出動回数
火災防御訓練	319 人	3 回
ポンプ操法訓練	5,457	76
機関訓練	2,278	62
規律・礼式訓練	491	4
教育訓練	540	11
住民指導	982	28
合計	10,067	184

ケ 消防団員各種訓練（災害）

訓練名	延出動団員数	出動回数
教育訓練	236 人	4 回
住民指導	220	11
合計	456	15



(3) 火災の状況

ア 月別火災発生件数

区分 月	建 物			車 両	そ の 他	合 計	焼 失 面 積 ( 内 は 表 面 積	非 火 災	消 出 動 防 回 団 数
	全 焼	半 焼 (部分焼含む)	ぼ や						
4	件	件	1 件	1 件	1 件	3 件	0 m <sup>2</sup>	件	回
5		2			1	3	9 (47)		2
6			1		1	2	0		
7					1	1	0	2	1
8		1				1	160 (60)		1
9		1			1	2	45 (5)	2	2
10			1			1	0	1	
11			2	2	1	5	0		
12			2	1	1	4	0		2
13年1		1			1	2	1 (3)	1	1
2	2		1		1	4	122 (5)	1	2
3	1	1	1		5	8	107 (12)		2
合計	3	6	9	4	14	36	444 (132)	7	13

イ 原因別火災件数

(単位：件)

原 因	放 火 (疑い含む)	た ば こ	ストーブ	ガ ス コンロ等	火遊び	その他	合計
件 数	10	6	1	4	8	7	36

(4) 消防水利施設

ア 水利

(単位：基、箇所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm未満	150mm以上		20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上		
433	154	587	42 (0)	8 (0)	101 (90)	16 (16)	13 (12)	180 (118)	18

( ) は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設箇所

(単位：mm)

番号	設置箇所	口径	備考
1	熊川845	φ75×φ75	地下式単口
2	牛浜162	〃	〃
3	福生1055	〃	〃
4	熊川482	φ100×φ75	〃
5	熊川1113	〃	〃
6	北田園1-19-2	φ150×φ75	〃
合計	6箇所		

ウ 消火栓移設箇所

(単位：mm)

番号	設置箇所	新口径	旧口径	備考
1	熊川1396	φ75×φ75	φ100×φ75	地下式単口→地下式単口
2	福生1298	φ100×φ75	〃	〃
3	熊川927-1	φ150×φ75	φ150×φ75	〃
4	熊川940	φ200×φ75	φ200×φ75	〃
合計	4箇所			

### 3 防犯活動

福生警察署及び福生警察署管内防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

#### (1) 各種防犯防止活動

- ・防犯広報資料等の作成配布
- ・防犯PR広報紙への掲載
- ・防犯立て看板の設置
- ・各種防犯ポスター掲示

#### (2) 青少年健全育成活動

- ・第28回東京都柔剣道錬成大会  
平成12年7月26日 日本武道館
- ・第52回福生警察署管内防犯協会少年野球大会  
平成12年8月23日 あきる野市民球場

#### (3) 女性防犯指導員活動

- ・自転車駐車場防犯対策  
平成12年4月10日 福生駅  
4月11日 牛浜駅  
9月4日 牛浜駅  
9月5日 福生駅  
10月25日 福生駅  
10月26日 牛浜駅  
平成13年1月9日 福生駅  
1月10日 牛浜駅
- ・視察研修会  
平成13年2月28日 警察博物館

#### (4) 防犯連絡所活動

- ・防犯連絡所責任者委嘱式  
平成12年9月29日 羽村市コミュニティセンター3階ホール
- ・防犯連絡所責任者等研修会  
平成13年2月16日 福生市民会館 小ホール
- ・防犯連絡所福生支部研修会  
平成13年3月12日 立川市民防災教育センター

#### (5) 全国地域安全運動 (12.10.11～12.10.20)

- ・防犯PRを広報紙に掲載

- ・懸垂幕の掲出
- ・地域安全のつどい  
平成12年10月18日 羽村市コミュニティセンター3階ホール
- ・防犯パレード  
平成12年10月15日
- ・街頭キャンペーン  
平成12年10月11日 福生駅前

(6) その他

- ・福生警察署管内防犯協会役員会  
平成12年4月26日 福生警察署2階会議室
- ・平成12年度福生警察署管内防犯協会定期総会  
平成12年6月2日 羽村市コミュニティセンター3階ホール

#### 4 交通安全対策

福生市交通安全対策協議会において決定した運動方針に基づき、“おもいやり 人に車に この街に”をメインスローガンに掲げ、福生警察署及び福生市交通安全推進委員会の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

##### (1) 交通安全運動

###### ア 春の交通安全運動 (12.4.6～12.4.15)

- ・市内小学校新入学児童にランドセルカバーを配布
- ・横断幕、のぼり旗、黄色小旗等の掲出
- ・市内31箇所各町会で交通安全テントの張り出し
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導

###### イ 秋の交通安全運動 (12.9.21～12.9.30)

- ・2000秋の交通安全フェスティバル  
平成12年9月10日 瑞穂町ビューパーク・スカイホール  
式典、伝統郷土芸能、安協分列行進
- ・横断幕、のぼり旗、黄色小旗等の掲出
- ・市内31箇所各町会で交通安全テントの張り出し
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導
- ・交通安全講習会

平成12年9月7日、8日 福生市民会館小ホール

###### ウ 交通安全対策会議

- ・福生市交通安全対策協議会 2回
- ・福生警察署管内交通安全対策協議会連合会会議 5回
- ・福生市交通安全推進委員会会議 14回

###### エ 交通安全推進委員会

昭和63年4月1日発足

委員	交通安全協会福生支部の役員のうち支部長が推薦した委員	86人
	町会・自治会長が推薦した委員	35人

主な活動

- ・毎月10日の「交通安全日」に、黄色小旗の掲出及び市内巡回広報
- ・市内主要交差点街頭指導及びポスター、チラシの配布
- ・駅前放置自転車クリーンキャンペーン (4回)
- ・七夕まつり特別警戒
- ・インポートフェア開催に伴う交通警備
- ・福生健康マラソン交通警備
- ・交通安全新年街頭指導出動式

## 5 自転車対策

### (1) 自転車駐車場整備状況

駐車場名	駅からの 方向及び 距離	土地	面積	定期 利用 定数	自転車 原付	一時 利用 定数	自転車 原付	定期 利用 者数	自転車 原付	定期 利用 者数	自転車 原付	備 考
				小計	小計	小計	小計	小計	小計			
福生駅西口 自転車駐車場	福生駅 西方向 300m	市有地	729 <sup>m<sup>2</sup></sup>	418	台	40	台	1,611	人	8,168	人	平面式 (屋根・ラック付)
				50		10		91		1,363		
				468		50		1,702		9,531		
福生駅東口 第一臨時 自転車駐車場	福生駅 東口0m	借用地	1,250	993		112		11,070		58,393		平面式
				—		—		—		—		
福生駅東口 第二臨時 自転車駐車場	福生駅 東方向 50m	"	1,562	840		184		2,875		21,185		平面式
				166		20		440		9,214		
				1,006		204		3,315		30,399		
牛浜駅東口 自転車駐車場	牛浜駅 東方向 100m	市有地	786	343		224		1,536		10,778		平面式 (屋根・ラック付)
				10		3		3		126		
				353		227		1,539		10,904		
牛浜駅西口 自転車駐車場	牛浜駅 西方向 200m	"	810	438		48		1,906		15,552		平面式 (屋根・ラック付)
				60		12		106		1,982		
				498		60		2,012		17,534		
拝島駅北口 自転車駐車場	拝島駅 北方向 110m	"	438	277		38		1,276		7,968		立体自走式
				51		6		304		4,148		
				328		44		1,580		12,116		
熊川駅東 自転車駐車場	熊川駅 東方向 40m	"	108	62		7		177		1,614		平面式
				4		3		4		131		
				66		10		181		1,745		
合 計			5,683	3,371		653		20,451		123,658		
				341		54		948		16,964		
				3,712		707		21,399		140,622		

※ 拝島駅北口自転車駐車場の面積は延床を表している。

※ 定期利用者数は各月の定期利用者の累計

### (2) 撤去自転車保管場所整備状況

保管場所名	所在地	土地	面積	収容能力	備考
福生市自転車保管場所	福生市大字福生412番地6(中福生陸橋下)	都有地	696 <sup>m<sup>2</sup></sup>	590 <sup>台</sup>	平面式

(3) 駅周辺の自転車等指導状況

社団法人福生市シルバー人材センターへ委託

実施駅及び人数

実 施 駅	人 数
福 生 駅 東 口 、 西 口	2 人
牛 浜 駅 東 口 、 西 口 、 熊 川 駅	2
拝 島 駅 北 口	1
東 福 生 駅	1
合 計	6

指 導 日 数 294日

委 託 期 間 平成12年4月1日から平成13年3月31日まで  
(日曜日、祝日及び年末年始を除く。)

時 間 福生駅 午前6時30分から午前9時30分まで  
その他 午前6時30分から午前9時まで

(4) 駅周辺の放置自転車等の撤去、保管及び返還状況

ア 社団法人福生市シルバー人材センターへ委託

撤去実施駅 福生駅、牛浜駅、熊川駅及び拝島駅北口

人 数 4人

撤 去 日 数 294日

委 託 期 間 平成12年4月1日から平成13年3月31日まで  
(日曜日、祝日及び年末年始を除く。)

時 間 午前9時から午後4時まで

イ 駅周辺別放置自転車等撤去台数及び返還台数

(単位：台)

区分		月												合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13年 1	2	3	
福生駅	東口	68	69	53	53	89	68	44	40	65	31	43	43	666
	西口	41	38	50	39	42	46	44	25	25	18	28	27	423
牛浜駅	東口	15	18	11	20	19	23	4	4	2	5	9	11	141
	西口	4	17	4	15	14	7	12	4	5	2	1	0	85
熊川駅		1	1	2	2	1	2	3	2	5	0	3	0	22
拝島駅北口		2	3	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	10
合 計		131	146	120	130	166	146	110	75	102	56	84	81	1,347
返 還 台 数		67	92	85	97	100	83	91	55	44	34	50	48	846

ウ 返還方法

所有者へ電話又はハガキにより通知し、放置自転車等撤去保管料（自転車1台1,000円、  
原動機付自転車1台2,000円）を徴収のうえ引き渡す。

(5) 撤去自転車のリサイクル

条例の規定に基づき廃棄処分する自転車のうち、必要な補修等を加えることにより再利用が可能であると認められる自転車について、東京都自転車商協同組合福生地区福生支部へ、リサイクル自転車として60台を譲渡した。

(6) 撤去自転車等の処分状況

ア 処分方法

撤去した自転車等は告示後6箇月間保管し、所有者の判明しないもの及び引取りに来ないものについて処分する。

イ 処分台数 自転車 783台

原動機付自転車 13台

ウ 処分手数料 自転車1台当たり 350円

原動機付自転車1台当たり 1,000円

(7) 駅前放置自転車クリーンキャンペーン

(4.10～12、9.1.4.5、10.25～27、13.1.9～11)

- ・福生駅、牛浜駅及び拝島駅において広報活動及びチラシ等の配布を行った。
- ・福生駅東口及び牛浜駅周辺の自転車駐車場内の自転車について、防犯登録を受けることや、住所氏名等を記載すること等の啓発を図った。

参加団体 福生市、福生警察署、福生市交通安全推進委員会、  
福生警察署管内女性防犯指導員福生支部

## 6 行政協力員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

(1) 委嘱者 35人

(2) 委嘱期間 平成11年4月1日から平成13年3月31日まで

### 主な業務内容

- ・行政協力員会議への出席
- ・交通安全運動の協力
- ・防犯運動の協力
- ・市行事への参加及び協力
- ・ごみ減量推進運動の協力
- ・各種広報等回覧の協力
- ・各種募金の協力